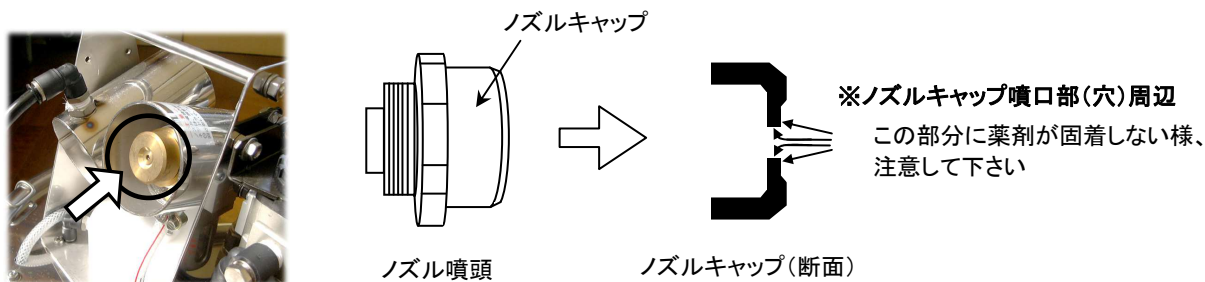


## ◆ ノズルのお手入れについて ◆

### 1. 使用後、毎回 必ず行うべき内容

- ① ノズル部をハウスの外に出し、薬液タンクの内部やノズル噴頭部を清水で洗って下さい。
- ② 使用手順に従い、清水を1～2分間、吐出させる事により、ノズルの内部やホース内を洗浄して下さい。
- ③ ブラシで ノズル噴頭部のノズルキャップ噴口部(穴)の周辺をよく洗浄して下さい。

※ 特にこの部分に薬剤が固形化して残ると吐出量が少なくなったり、霧が粗くなります。



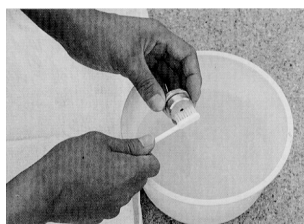
※ ノズルから霧が吐出している状態の時、ノズルの噴口を布などで押える(穴をふさぐ)と、タンク内へ空気が流れ込みます。この動作を何度か繰り返すことにより、薬液の通過箇所を清掃することができます。

※ 使用しない時は、タンク内に水を入れたままの状態にしておく事により、ストレーナ内に残液(薬など)が固着するのを防ぐことができます。

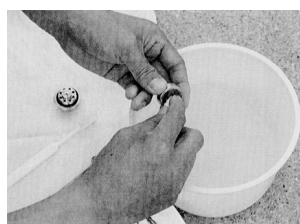
※ 屋外に長期間放置しないでください。紫外線により、レギュレーターのカップのひび割れの原因になります。

### 2. 定期的に行なうべき内容

①～④の手順でノズル噴頭を分解掃除して下さい



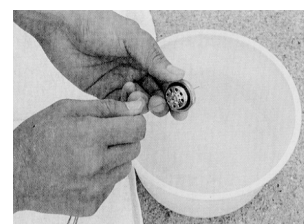
① ノズル噴頭  
ブラシでよく磨く



② ノズルキャップ  
ノズルレンチとプライヤーではずし、  
内側をウエス等よく拭き取る



③ ノズルボデー  
ブラシなどでよく掃除する



④ ノズル芯  
掃除針で穴部をよく通す

## ! 注意

- ・ ノズルは真鍮です。ワイヤーブラシやサンドペーパー等で磨かないで下さい。
- ・ ノズル中心部の ①吐出量調整ネジは絶対に回さないで下さい。
- ・ Oリングが破損している場合は、交換して下さい。
- ・ 掃除終了後、各部のネジはよく締めて下さい。
- ・ ノズルを装着する際の締め過ぎには注意してください。手で締め回す程度で充分です。  
※ 必要以上に締めると、ソケット側のネジ山が崩れたり、Oリングが潰れ、エアリー漏れの原因となります。

※ ノズル噴頭を外して、以下の部分をよく掃除してください。

□ ノズルキャップの噴口周辺



□ ノズル噴頭裏側の中心穴周辺



□ ノズルキャップを外して(分解して)、  
ノズルキャップの内側周辺や、ノズルボディの中心部(3本の溝)周辺

